

# 第57回 会員総会議案書

2020年6月

公益社団法人 日本包装技術協会 中部支部

## 2019年度 公益社団法人日本包装技術協会 中部支部 事業報告

### 第1 諸会議

- 1) 第56回 役員会  
開催日時：2019年5月29日（水） 11:30~13:30  
開催場所：名古屋マリオットアソシアホテル51階「ジュピター」
- 2) 第56回 定時総会  
開催日時：2019年6月14日（金） 14:00~14:45  
開催場所：ホテルキャッスルプラザ 3階「孔雀の間」
- 3) 第1回 運営委員会  
開催日時：2019年9月27日（金） 17:00~19:00  
開催場所：ホテルキャッスルプラザ 4階「皐月の間」
- 4) 2020年度 研究例会講演テーマ検討作業部会  
開催日時：2020年2月7日（金） 17:00~19:30  
開催場所：ホテルキャッスルプラザ 1階「ローズガーデン」
- 5) 第2回 運営委員会  
開催日時：2020年3月13日（金） 17:00~19:00  
開催場所：ホテルキャッスルプラザ 4階「皐月の間」  
※新型コロナ対策のため中止、メール審議に変更となりました。

### 第2 事業

#### 1. 研究会活動

##### 1) 研究例会

###### (1) 包装資材研究例会（参加者：65名）

～包装材のリサイクル促進に向けて～

開催日時：2019年6月27日（木）13:30~16:00

開催場所：愛知県産業労働センター（ウインクあいち）11階1103会議室

【コーディネーター】

フタムラ化学株式会社 中部統括開発グループ

リーダー（包装専士） 花市 岳 氏

株式会社アイゼロ 技術開発本部 執行役員本部長（包装管理士） 若杉 直樹 氏

###### ①「トッパンの環境対策型パッケージの取り組み」

凸版印刷株式会社 生活・産業事業本部BIC開発本部

第一開発部 課長（包装管理士） 香川 幸子 氏

###### ②「リサイクル時に粘着力を消失する容器用ラベルの開発」

王子タック株式会社 開発営業グループ

担当部長 佐々島伸之 氏

###### ③「プラスチック容器のリサイクルプラント企業から容器包装に望むこと」

ヴェオリア・ジェネッツ株式会社 プラスチックリサイクル本部

副本部長 喜田 知克 氏

###### (2) 輸送包装研究例会（参加者：59名）

～輸送包装全般の課題解決に向けて～

開催日時：2019年7月24日（水）13:15~16:40

開催場所：愛知県産業労働センター（ウインクあいち）11階1103会議室

【コーディネーター】

株式会社アステックコーポレーション 東日本事業所

副事業所長（包装管理士） 岡田 俊紀 氏

京セラ株式会社 滋賀八日市工場 物流事業部 物流技術課

副責任者（包装専士） 瀬戸上 裕 氏

①「機能性段ボールの用途展開と低摩擦段ボール【コスレン】の開発」

レンゴー株式会社 中央研究所 商品第一部商品開発第一課

主任（包装管理士） 所 のぞみ 氏

②「青果物輸送の円滑化に寄与する発泡スチロール製ワンウェイパレットの特長」

長崎県農林技術開発センター 研究企画部門研究企画室 専門研究員 土井 謙児 氏

③「スチール製輸送容器の特徴と評価試験の試験方法」

親和パッケージ株式会社 ビジネスソリューション事業推進室

室長（包装専士） 渋谷 昌宏 氏

(3) 生活者包装研究例会（参加者：50名）

～食品ロス削減する様々な事例紹介と食品包材の最新動向～

開催日時：2019年9月19日（木）13：15～16：30

開催場所：愛知県産業労働センター（ウインクあいち）11階1103会議室

【コーディネーター】

東海漬物株式会社 漬物機能研究所商品開発課

（包装専士） 岩田 峰司 氏

リスパック株式会社 技術開発本部素材開発部

主席 伊藤 秀樹 氏

①「気象データを利用した需要予測の共有化による食品ロス削減と

包材の欠品を防ぐ取り組み」

一般財団法人日本気象協会 中部支社 事業サービス課

課長 川村 文芳 氏

②「鮮度を長く保持する【オーラパック】で野菜の廃棄削減をめざす」

株式会社ベルグリーンワイズ マーケティンググループ 執行役員統括 赤尾 勉 氏

③「食品ロスを減らすアクティブパッケージとインテリジェントパッケージの最新動向」

一般社団法人日本食品包装協会

理事長 石谷 孝佑 氏

(4) 包装技術研究例会（参加者：53名）

～段ボールで出来る機能性包装の現状と

デジタル印刷及びシミュレーションを使った包装容器開発の効率化～

開催日時：2019年10月9日（水）13：30～16：30

開催場所：愛知県産業労働センター（ウインクあいち）11階1103会議室

【コーディネーター】

笹徳印刷株式会社 企画制作本部 PCCグループ マネージャー

（包装管理士） 北原 圭介 氏

ホーユー株式会社 生産・物流本部品質保証部品質保証3課

担当課長（包装管理士） 櫛田 康宏 氏

①「段ボールで出来る機能性包装の現状」

ダイナパック株式会社 開発本部中部 CSC 設計グループ

課長（包装管理士） 早川 貴司 氏

②「進化を続けるHP デジタル印刷の特性と応用例、市場動向」

株式会社日本HP

PageWide Industrial-Packaging Japan Sales account manager 永嶋 ゆり 氏

デジタルプレス事業本部 ソリューションアーキテクト 土田 泰弘 氏

③「シミュレーションを使った包装容器開発の効率化～最適な容器を設計するには？～」

アルテアエンジニアリング株式会社

執行役員技術本部長 阿部 大生 氏

(5) 包装技術講習会（参加者：72名）

～「振動・衝撃試験の基礎と輸送包装試験の最新情報」～

開催日時：2019年11月13日（水）13：15～16：30

開催場所：愛知県産業労働センター（ウインクあいち）11階1103会議室

【コーディネーター】

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室 主任研究員 佐藤 幹彦 氏

ヤマハ発動機株式会社 生産本部製造技術統括部

組立技術部物流技術グループリーダー 柴田 幸樹 氏

①「振動・衝撃の基礎と輸送試験の必要性、輸送試験方法の新しい課題」

エミック株式会社

技術顧問 井下 芳雄 氏

②「輸送包装試験 I S T A / A S T M の最新動向」

日本ビジネスロジスティクス株式会社 包装ソリューション事業部 藤沢事業所

課長 小俣 一典 氏

## 2) 講演会

第56回定時総会 記念講演会 (参加者: 55名)

開催日時: 2019年6月14日 (金) 15:00~16:00

開催場所: ホテルキャッスルプラザ 3階「孔雀の間」

演 題: 「スーパー台風の眼に飛び込む

～台風研究の最前線と地球温暖化に伴う将来変化予測～

講 師: 国立大学法人名古屋大学

宇宙地球環境研究所附属統合データサイエンスセンター

教授 (工学博士) 坪木 和久 氏

## 3) 見学会 (参加者: 38名)

開催日時: 2019年9月18日 (水) 9:00~17:00

見学場所: ①MRJミュージアム (スペースジェット最終組み立て工場) と

あいち航空ミュージアム

愛知県西春日井郡豊山町大字豊場1

②ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社 名古屋工場

愛知県北名古屋市熊之庄字十二社66-3

## 4) 2019日本パッケージングコンテスト入賞作品発表会 (参加者: 81名)

開催日時: 2019年12月4日 (水) 13:15~16:30

開催場所: 愛知県産業労働センター (ウインクあいち) 11階1103会議室

【進行兼コメンテーター】

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室 主任研究員 佐藤 幹彦 氏

内 容: 入賞作品6作品発表

①テクニカル包装賞「工場間輸送基板トレイ改善による輸送費コストダウン」

ソニーグローバルマニファクチャリング&オペレーションズ(株)

和田 成人 氏

②適正包装賞「ガーデンリビングのガラス輸送用梱包改善」

もりや産業(株) 名古屋事業所

(包装管理士) 夏目 悟 氏

③工業包装部門賞「究極のリターンブル! モジュラー型緩衝材の開発」

(株)デンソーエアクール 開発部技術支援室

(包装管理士) 原口 裕司 氏

④大型・重量物包装部門賞「フューエルパイプ集合包装仕様改善」

ムサシ王子コンテナ(株) 営業部東海営業所

(包装管理士) 海原 佑紀 氏

⑤(公財)日本生産性本部会長賞「エア緩衝材を用いた複合機包装」

コニカミノルタ(株) 第1製品設計部

課長 吉田 成隆 氏

⑥経済産業省製造産業局長賞

「40年来の課題 大型重量物木枠包装からALL段ボール包装実現」

中津川包装工業(株) 営業本部販売推進部

竹内 美帆 氏

## 5) 第59回包装技術研究大会中部大会 (参加者: 103名)

開催日時: 2020年2月19日 (水)

開催場所: 愛知県産業労働センター (ウインクあいち) 1103会議室

【コーディネーター】

ダイナパック株式会社 開発本部中部CSC

部長 (包装管理士) 下山 公章 氏

株式会社デンソーロジテム  
中津川包装工業株式会社 販売推進部  
見田工作株式会社

常務取締役 近藤 裕之 氏  
部長（包装管理士） 大山 孝一 氏  
取締役物流担当 井上 知木 氏

- 内 容：①「浴槽梱包材のオール段ボール化による包装改善」  
（株）トーモク 小牧工場販売二課 （包装管理士） 大神 達也 氏
- ②「段ボール包装材の材質・形状変更によるコストダウン品の評価」  
京セラ（株） 物流事業部物流技術課 （包装管理士） 北元 雄 氏
- ③「耐寒性に優れるPPF容器の開発」  
リスパック（株） 技術開発本部技術成形開発部 （包装管理士） 市川 浩志 氏
- ④「重量物ロール製品 宙吊り梱包におけるワンウェイ化について」  
（株）トーカイエコボード 新規事業部 課長代理（包装管理士） 伊藤 彰浩 氏
- ⑤「オルタネータ用ロータ 海外輸送時における品質改善について」  
東海紙器（株） 包装技術部 （包装管理士） 加藤 華子 氏
- ⑥「油性印刷機で使用可能な水性グラビアインキの開発」  
富士特殊紙業（株） 生産第一部二課 次長（包装管理士） 長谷川 恵 氏
- ⑦特別発表 2019日本パッケージングコンテスト経済産業大臣賞受賞  
「”お手軽輸送、楽々梱包できる”ドローン運搬箱」  
（株）デンソーロジテム 物流サービス本部包装管理室包装企画課  
（包装管理士） 谷口 将之 氏
- ⑧特別講演  
「ポジティブリスト（PL）制度本格施行の動きと企業対応のあり方」  
塩ビ食品衛生協議会 常務理事 石動 正和 氏

## 6) 第33回包装研究懇話会

開催日時：2020年3月4日（水）

見学施設：竹本油脂株式会社 胡麻油工場と本社・研究所

内 容：胡麻油工場見学と意見交換会

※新型コロナウイルス感染防止のため、見学先との協議で開催延期となりました。

## 2. 研修活動

### (1) 第29回包装設計の基礎講座（受講者：45名）

開催日：2019年5月16、17日（木、金）

開催場所：愛知県技術開発交流センター 交流会議室・研修室

#### 第1日目

##### 〈包装の役割と包装設計の考え方〉

- ・包装の社会的役割
- ・適性包装に向けての京セラの包装設計の考え方

京セラ・キョウセラ・システム株式会社 プリント統轄技術部第42技術部

主事（包装管理士） 船木 敬一 氏

##### 〈段ボール箱の基礎と応用〉

- ・段ボールの構造と原紙種類
- ・段ボール箱の規格と製造工程
- ・箱の圧縮強さの評価

ダイナパック株式会社 開発本部製品開発部 専任部長（包装管理士） 澤田 幸美 氏

##### 〈段ボール箱の設計〉

- ・段ボール箱の設計手順
- ・段ボール箱の設計要因と劣化要因
- ・箱圧縮強さの算出法

ダイナパック株式会社 開発本部製品開発部 専任部長（包装管理士） 澤田 幸美 氏

##### 〈段ボール箱の製作〉

- ・段ボール箱の製作

ダイナパック株式会社 開発本部製品開発部 専任部長（包装管理士） 澤田 幸美 氏

〈機能性プラスチック包装材料〉

- ・機能性プラスチック包装材料の種類と使用の実例・包装材料を取り巻く世界の法規制  
株式会社アイセロ マーケティング 本部第2ビヅ 初ユニット      プロダクトマネージャー 東松 孝典 氏

第2日目

〈緩衝包装設計〉

- ・緩衝包装の目的    ・緩衝材の種類    ・緩衝性能と緩衝設計技法  
あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室 主任研究員 佐藤 幹彦 氏

〈包装試験の目的と試験法〉

- ・包装試験、包装材料試験の目的と試験法および評価法  
あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室      主任 飯田 恭平 氏

〈包装試験施設の見学〉

包装試験関連施設（衝撃・落下・振動試験、包装材料試験、箱圧縮試験など）の見学

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室 主任研究員 林 直宏 氏他

〈トータルコスト削減に向けた集合包装〉

- ・トータルコスト削減に向けた集合包装  
三菱電機株式会社 住環境研究開発センター  
設計・品質技術開発部設計技術開発グループ    （包装管理士） 新井 達也 氏

〈包装改善とロジスティクス〉

- ・ロジスティクスの中での包装の役割    ・陸海空の輸送形態の特性とそれに適応した包装改善  
株式会社デンソーロジテム 常務取締役 近藤 裕之 氏

(2) 第54期包装管理士講座

（受講者：79名）輸送包装コース：53名、生活者包装コース：26名

- ・【生活者包装コース】 オリエンテーション  
開催日：2019年6月4日（火）～5日（水）  
開催場所：ロワジールホテル豊橋
- ・【輸送包装コース】 オリエンテーション  
開催日：2019年6月6日（木）～7日（金）  
開催場所：ロワジールホテル豊橋
- ・材料教科（輸送包装－生活者包装／共通教科）  
開催日：2019年6月19日（水）～21日（金）  
開催場所：愛知県産業労働センター（ウインクあいち）
- ・専門教科（輸送包装コース）  
開催日：2019年7月2日（火）～7月4日（木）  
開催場所：愛知県産業労働センター（ウインクあいち）  
開催日：2019年7月5日（金）  
開催場所：愛知県技術開発交流センター
- ・専門教科（生活者包装コース）  
開催日：2019年7月9日（火）～7月12日（金）  
開催場所：愛知県産業労働センター（ウインクあいち）
- ・【生活者包装コース】 ケーススタディー／筆記・面接試験  
開催日：2019年9月4日（水）～6日（金）  
開催場所：ロワジールホテル豊橋
- ・【輸送包装コース】 ケーススタディー／筆記・面接試験  
開催日：2019年9月9日（月）～11日（水）  
開催場所：ロワジールホテル豊橋
- ・第54期包装管理士合格証書授与式・交流会（合格者：79名）  
開催日時：2019年10月18日（金） 17:00～20:50  
開催場所：メルパルク名古屋 2階「白鳥の間」・「平安の間」

### 3. 会員交流活動

- 1) 第56回定時総会 会員交流会（参加者：55名）  
開催日時：2019年6月14日（金）16：00～17：00  
開催場所：ホテルキャッスルプラザ 3階「孔雀の間」
  
- 2) 2020年中部包装界新年賀詞交歓会（参加者：145名）  
開催日時：2020年1月16日（木）15：00～17：00  
開催場所：ホテルキャッスルプラザ 4階「鳳凰の間」  
内 容：お年玉抽選会「福ねずみ” おむすびころりん” お宝GET！」

### 4. その他関連事業

- 1) 暮らしの包装商品展2019  
開催日：2019年10月10日（木）～11日（金）  
開催場所：KITTE（東京駅）1階アトリウム
  
- 2) 第57回全日本包装技術研究大会 仙台大会  
開催日：2019年11月21日（木）～22日（金）  
開催場所：仙台国際センター  
内 容：7部会／59件発表、公式参加者数：325名

### 第 3 組 織

会員動勢（2019年4月1日～2020年3月31日）は、次の通りである。

#### 1. 法人会員

2019年度期首	2019年度		
1040社	入会数 30社	退会数 41社	現在数 1029社

#### 2. 個人会員

2019年度期首	2019年度		
162名	入会数 21名	退会数 19名	現在数 164名

#### <会員登録動勢一覧>

		2019年 4月1日	本年度		2019年 合計
			入会	退会	
会員総数		1202	51	60	1193
法人		1040社	30社	41社	1029社
(口数)		(1067)	(30)	(41)	(1056)
個人		162名	21名	19名	164名
登録員数	法人	1040社 2782名	30社 79名	41社 91名	1029社 2770名
	個人	162名	21名	19名	164名
	合計	2944名	100名	110名	2934名
本部(東京)	法人	1611名	39名	59名	1591名
	個人	86名	5名	11名	80名
関西支部	法人	594名	21名	13名	602名
	個人	34名	10名	2名	42名
中部支部	法人	394名	6名	7名	393名
	個人	23名	3名	4名	22名
西日本支部	法人	94名	13名	11名	96名
	個人	5名	1名	1名	5名
北海道支部	法人	46名	0名	0名	46名
	個人	2名	0名	0名	2名
東北支部	法人	43名	0名	1名	42名
	個人	12名	2名	1名	13名

※今年度から「特別会員」はこの集計より除く

第1号議案その2

2019年度 中部支部事業別実施状況報告

2019年4月1日～2020年3月31日

※支部直接経費のみ抜粋

〈収入の部〉

単位：円(税込)

科目	事業名	予算(A)	実施(B)	差異(A-B)
研修事業	(包装管理士講座)			
	包装設計の基礎講座	1,426,000	1,649,160	▲ 223,160
	研究例会	16,300	38,000	▲ 21,700
	包装技術研究大会 中部大会	11,000	22,000	▲ 11,000
	包装研究懇話会	0	0	0
	(全日本包装技術研究大会)			
交流事業	見学会	115,500	194,400	▲ 78,900
行事	新年会	11,000	16,500	▲ 5,500
受取利息	受取利息	200	38	162
合計		1,580,000	1,920,098	▲ 340,098

〈支出の部〉

単位：円(税込)

科目	事業名	予算(A)	実施(B)	差異(A-B)
研修事業	(包装管理士講座)			
	包装設計の基礎講座	600,000	505,646	94,354
	研究例会	1,337,000	1,074,179	262,821
	包装技術研究大会 中部大会	420,000	252,825	167,175
	包装研究懇話会	58,000	10,505	47,495
	(全日本包装技術研究大会)			
交流事業	見学会	258,000	256,560	1,440
行事	新年会	1,702,000	1,560,594	141,406
合計		4,375,000	3,660,309	714,691

\*「包装管理士講座」・「全日本包装技術研究大会」は、本部事業につき上記研修事業内に含まれておりません。

\*上記事業計画は、6月16日開催の本部総会資料の一部抜粋です。したがって、支部の運営予算を示したものではありません。

\*上記科目を含めた年会費・運営費等の間接配賦は本部で一括管理しております。

## 2020年度 公益社団法人日本包装技術協会 中部支部 事業計画（案）

### 第1 諸会議

- 1) 第57回 役員会 5月28日（木） 名古屋マリオットアソシアホテル  
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止、書面審議へ変更
- 2) 第57回 会員総会 6月26日（金） ホテルキャッスルプラザ  
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止、議案書送付へ変更
- 3) 第1回 運営委員会 9月18日（金） ホテルキャッスルプラザ  
第2回 運営委員会（未定） 2021年3月 ホテルキャッスルプラザ
- 4) 2021年度研究例会等講演テーマ検討作業部会  
2021年2月 ホテルキャッスルプラザ

### 第2 事業

#### 1) 研究会活動

##### (1) 研究例会

- ①包装資材研究例会 6月11日（木） 愛知県産業労働センター（ウインクあいち）  
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催延期
  - ②輸送包装研究例会 7月29日（水） 愛知県産業労働センター（ウインクあいち）
  - ③生活者包装研究例会 9月24日（木） 愛知県産業労働センター（ウインクあいち）
  - ④包装技術研究例会 10月14日（水） 愛知県産業労働センター（ウインクあいち）
  - ⑤包装技術講習会 11月11日（水） 愛知県産業労働センター（ウインクあいち）
  - ⑥2020日本パッケージングコンテスト入賞作品発表会  
12月 2日（水） 愛知県産業労働センター（ウインクあいち）
- (2) 会員総会記念講演会 6月26日（金） ホテルキャッスルプラザ 3階「孔雀の間」
  - (3) 見学会 9～10月（未定）
  - (4) 第60回包装技術研究大会中部大会  
2021年2月16日（火） 愛知県産業労働センター（ウインクあいち）
  - (5) 第34回包装研究懇話会 2021年3月（未定）

#### 2) 研修活動

##### (1) 第30回包装設計の基礎講座

5月14、15日（木、金） 愛知県技術開発交流センター

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

##### (2) 第55期包装管理士講座

6月～9月 ロワジールホテル豊橋、愛知県産業労働センター他

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、プログラム等を大幅に変更

##### (3) 第55期包装管理士合格証書授与式

10月23日（金） メルパルク名古屋

#### 3) 交流活動

(1) 第57回 会員総会交流会 6月26日（金） ホテルキャッスルプラザ

(2) 2021年中部包装界新年賀詞交歓会

2021年1月13日（水） ホテルキャッスルプラザ

#### 4) その他

(1) 第58回全日本包装技術研究大会札幌大会

11月19日（木）・20日（金） ニューオータニイン札幌

(2) 東京パック2021 2月24日（水）～2月26日（金） 東京ビッグサイト

## 2020年度 中部支部事業別実施計画

2020年4月1日～2021年3月31日

※支部直接経費のみ抜粋

## 〈収入の部〉

単位：円(税込)

科目	事業名	2020年度概算 (A)	2019年度予算 (B)	増減(A-B)
研修事業	(包装管理士講座)			
	包装設計の基礎講座	1,540,000	1,426,000	114,000
	研究例会	16,500	16,300	200
	包装技術研究大会 中部大会	11,000	11,000	0
	包装研究懇話会	0	0	0
	(全日本包装技術研究大会)			
交流事業	見学会	115,500	115,500	0
行事	新年会	165,000	11,000	154,000
受取利息	受取利息	0	200	▲ 200
合計		1,848,000	1,580,000	268,000

## 〈支出の部〉

科目	事業名	2020年度概算 (A)	2019年度予算 (B)	増減(A-B)
研修事業	(包装管理士講座)			
	包装設計の基礎講座	600,000	600,000	0
	研究例会	1,337,000	1,337,000	0
	包装技術研究大会 中部大会	426,000	420,000	6,000
	包装研究懇話会	58,000	58,000	0
	(全日本包装技術研究大会)			
交流事業	見学会	278,000	258,000	20,000
行事	新年会	1,702,000	1,702,000	0
合計		4,401,000	4,375,000	26,000

\*「包装管理士講座」・「全日本包装技術研究大会」は、本部事業につき上記研修事業内に含まれておりません。

\*上記事業計画は、6月16日開催の本部総会資料の一部抜粋です。したがって、支部の運営予算を示したものではありません。

\*上記科目を含めた年会費・運営費等の間接配賦は本部で一括管理しております。

## 役員の退任及び新任に関する件

(敬称略)

### 1. 支部長の任期満了に伴い、次の通り改選及び新任したい。

#### (1) 退任

支部長	齊藤 光次	ダイナパック(株)	代表取締役副社長
-----	-------	-----------	----------

#### (2) 新任

支部長	岡崎 彰徳	(株)デンソーロジテム	代表取締役社長
-----	-------	-------------	---------

### 2. 副支部長並びに役員を、次の通り退任及び新任したい。

#### (1) 退任

顧問	伊藤 清	名港海運(株)	取締役副社長
副支部長	岡崎 彰徳	(株)デンソーロジテム	代表取締役社長
役員	近藤 裕之	(株)デンソーロジテム	常務取締役
役員	見田 昌隆	見田工作(株)	代表取締役社長
役員	山内 祐治	日本通運(株)	名古屋支店 中部業務G 次長
役員	吉澤 一幸	東海漬物(株)	常務取締役 漬物機能研究所長

#### (2) 新任

顧問	齊藤 光次	ダイナパック(株)	代表取締役副社長
副支部長	福田 博昭	京セラ(株)	物流事業部長
役員	撰 幸昌	日本通運(株)	名古屋支店 中部統括 次長
役員	佐藤 嘉和	(株)デンソーロジテム	物流サービス本部包装管理室長
役員	戸田 紳一郎	東海漬物(株)	執行役員 漬物機能研究所長
役員	見田 昌靖	見田工作(株)	代表取締役社長

## 2020年度中部支部役員（案）

（敬称略50音順）（○印：新役員）

支 部 長	岡崎 彰徳	(株)デンソーロジテム	代表取締役社長
顧 問	齊藤 光次	ダイナパック(株)	代表取締役副社長
副支部長	福田 嘉和	あいち産業科学技術総合センター	産業技術センター長
副支部長	福田 博昭	京セラ(株)	物流事業部長
役 員	伊藤 公一	フタムラ化学(株)	常務取締役
	上村 寛	ダイナパック(株)	執行役員 開発本部長
	○撰 幸昌	日本通運(株)	名古屋支店 中部統括 次長
	大辻 誠	ナビエース(株)	代表取締役社長
	大橋 正典	ホーユー(株)	取締役常務執行役員 生産・物流本部長
	坂上 隆一	明治チューインガム(株)	代表取締役社長
	○佐藤 嘉和	(株)デンソーロジテム	物流サービス本部包装管理室長
	杉山 昌樹	笹徳印刷(株)	取締役社長 執行役員
	田中 義力	トヨタ自動車(株)	サービス・物流部 主査
	○戸田紳一郎	東海漬物(株)	執行役員 漬物機能研究所長
	新津 重人	(株)チューゲン	代表取締役社長
	西 祐二	(株)Mizkan	仕入統括部長
	濱口 昭弘	井村屋(株)	井村屋スタートアップ・プランニング 常務取締役
	松岡 孝	一般財団法人中部生産性本部	専務理事
	○見田 昌靖	見田工作(株)	代表取締役社長
	宮田 敏弘	(株)フジキカイ	営業本部長
	盛田 智	(株)アイセロ	取締役副社長
	山川 治人	レンゴー(株)	中部事業部長理事
	山口 淳	名港海運(株)	取締役 営業第二部長
監 事	大澤 勝弘	浅野段ボール(株)	代表取締役社長
	神谷 修	刈谷紙器(株)	代表取締役会長

## 2020年度中部支部運営委員（案）

（敬称略50音順）（○印：新運営委員）

運営委員長	上村 寛	ダイナパック(株)	執行役員 開発本部長
副委員長	○佐藤 嘉和	(株)デンソーロジテム	物流サービス本部包装管理室長
委員	井上 知木	見田工作(株)	取締役物流グループ担当
	○大熊 強志	(株)Mizkan	仕入統括部調達2課 主任
	大浜 剛	アイシン精機(株)	生産管理部 物流管理グループ チームリーダー
	大山 孝一	ナビエース(株)	営業本部 副本部長
	岡田 俊紀	(株)アテックホールション	東日本事業所 副事業所長
	神谷 強	刈谷紙器(株)	代表取締役社長
	○河本 哲宏	東海漬物(株)	漬物機能研究所 商品開発課長
	北原 圭介	笹徳印刷(株)	企画制作本部 グループマネージャー
	櫛田 康宏	ホーユー(株)	品質保証部品質保証3課 課長
	倉知 真治	(株)チューゲン	代表取締役専務
	後藤 圭司	三菱電機(株)	名古屋製作所営業部 物流 ITG マネージャー
	佐藤 幹彦	あいち産業科学技術総合センター	産業技術センター 環境材料室 主任研究員
	柴田 幸樹	ヤマハ発動機(株)	組立技術部物流技術グループリーダー
	下山 公章	ダイナパック(株)	開発本部中部CSC 部長
	瀬戸上 裕	京セラ(株)	物流事業部物流技術課 副責任者
	鳥居 晃好	名港海運(株)	営業第一部 副部長
	花市 岳	フタムラ化学(株)	中部統括 開発グループリーダー
	○松田 裕行	(株)アイセロ	商品開発本部 副本部長
	○水谷 善教	リスパック(株)	技術開発本部素材開発部素材第1Tリーダー
	室 政和	トヨタ自動車(株)	サービス部物流部上郷管理課 主幹
	吉田 将之	浅野段ボール(株)	常務取締役 名古屋事業所長

# 公益社団法人日本包装技術協会

## 中部支部規則

### (名称および事務局)

第1条 本会は公益社団法人日本包装技術協会・中部支部と称し、事務局を愛知県内に置く。

### (目的)

第2条 本規則は、公益社団法人日本包装技術協会の支部運営規則に基づき、本会の活動および運営を円滑に遂行するために定める。

第3条 本会は包装技術等の向上改善を通じて生産、流通および消費の合理化を図り、もって地域諸企業および地域経済の発展に寄与することを目的とする。

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

1. 調査、研究
2. 研究会、講演会および見学会の開催
3. 研修、教育
4. 技術の指導および相談
5. 資料の蒐集整理および配布
6. 国内関係機関との連絡提携
7. その他本会の目的を達成するために必要な事業

### (会員)

第5条 本会は公益社団法人日本包装技術協会の会員のうち主として中部地区に在住する者をもって組織する。ただし、他地区在住会員の当支部所属および当地区在住会員の他支部所属はこれをさまたげない。

2. 会員は次の2種とする。

(1) 正会員

本会の目的に賛同し、入会金および会費を納めた法人または個人

(2) 特別会員

学識経験者で役員会において承認されたもの

### (役員および任期)

第6条 本会に次の役員を置くことができる。

- |          |     |
|----------|-----|
| (1) 支部長  | 1名  |
| (2) 副支部長 | 若干名 |
| (3) 役員   | 若干名 |
| (4) 監事   | 若干名 |

2. 支部長は本会を代表し、会務を総理する。又、総会および役員会を召集しその議長となる。

副支部長は支部長を補佐し、支部長に事故あるときはこれを代理する。

役員は役員会を通じて本会の重要会務を審議する。

監事は本会の業務および会計を監査する。

第7条 役員は総会において選出し、その任期は2年とする。ただし、再任をさまたげない。

2. 任期中において補充された役員の任期は残任期間とする。

3. 役員は任期が満了しても後任者が就任するまでは、その職務をおこなうものとする。

(運営委員会)

- 第8条 本会に運営委員会を置き、さらに業務の運営に必要なときは特別委員会を置くことができる。
2. 委員は業務の企画および運営の具体的方法その他を審議し、その推進にあたる。
  3. 委員長および委員は会員の中より、支部長が委嘱する。

(総会)

- 第9条 総会は年1回以上開催し、規約の改正その他重要事項を議決する。
- 第10条 総会の議決は出席者の過半数によって決する。  
可否同数の場合は議長の決するところによる。

(事業年度)

- 第11条 本会の事業年度は毎年4月1日にはじまり、翌年3月31日に終わる。

(その他)

- 第12条 本規則に特に定めない事項については、公益社団法人日本包装技術協会の定款および支部運営規則を準用する。

附 則

この規則は本会発足の昭和39年9月9日から実施する。

昭和39年9月9日制定  
昭和56年5月29日改正  
平成8年8月1日改正  
平成22年10月12日改正  
平成23年11月1日改正  
平成24年5月17日改正